

第5回 理事長杯争奪全十勝高校アイスホッケー大会 開 催 要 項

1. 主 催 帯広アイスホッケー連盟
2. 共 催 高体連十勝支部
3. 後 援 帯広市教育委員会、帯広市スポーツ協会、(一財)帯広市文化スポーツ振興財団
4. 主 管 帯広アイスホッケー連盟
5. 開催期間 令和6年10月16日(水)～10月24日(木) 内(16日・21日・24日3日間)
18:30 練習開始 18:50 フェイスオフ
6. 開催場所 帯広市／帯広の森アイスアリーナ
帯広市南町南7線56番地7 帯広の森運動公園内
TEL 0155-48-6256
7. 参加資格 (1) 令和6年度(一財)北海道アイスホッケー連盟に登録しているチームの役員、選手であること。
8. 競技方法 リーグ戦方式により行う。
9. 競技規則 (1) IIHF 国際競技規則に基づく。
(2) 競技時間は、練習 10 分、各ピリオド正味 20 分、インターバル 10 分とする。
(3) 第3ピリオド終了時点で同点の場合は、ただちに「3on3 方式」による5分間のサドンビクトリー方式の延長ピリオドを行う。
(4) 延長ピリオドで得点がなかった場合は、IIHF 国際競技規則に基づくペナルティショット・シュートアウト (PSS) が適用される。
(ただし、製氷は行わず、ワンウェイで実施する)
(5) ゲーム不成立の場合、試合結果は 15 対 0 (1P:5-0、2P:5-0、3P:5-0) とする。
(6) 10 点差以上得点差がついた時点で、次のフェイスオフ以降のゲームタイムはランニングタイムとする。但し、得点時や反則時は一時的に時計を止める。また、選手負傷等によりレフェリーが必要と判断した場合も時計を止める。
10. 順位の設定 (1) 勝点制にて順位を設定する。
(第3ピリオドまで勝ち3点、延長・PSS 勝ち2点、延長・PSS 負け1点、第3ピリオドまで負け0点)
(2) 勝点が同点の場合は、次の方法で順位を設定する。
 - ① 当該チームの対戦結果
 - ② 得失点差(当該順位の最下位より上位チームにより決定する。ただし、1位、2位の決定に際しては3位チームを含めて決する。)
 - ③ ペナルティー時間
 - ④ ペナルティー数
11. 役員・出場選手 (1) チームのベンチ入り選手は GK を含め 6 名以上 22 名以内とするが、試合進行のために必要な員数を氷上に揃えることができなくなった時点で没収試合とする。
(2) ベンチ入り役員は 6 名以内とし、最低 1 名は必ずベンチに入るものとする。

12. 参加料 1チーム 23,000円とする。10/16に受け付けます。

13. その他

- (1) 選手・役員等の移動を含む本大会における事故・負傷・盗難等については、本連盟は一切の責任を負わないので、各チームが責任を持って予め対処すること。
- (2) 各チームで必ず傷害保険に加入すること。
- (3) 控室及びベンチは組合せ表対戦カードの左側のチームがザンボニー側とする。
- (4) 出場選手名簿を試合開始 30 分前にオフィシャルへ提出すること。
- (5) 各チームは控室及び会場の清掃に努めること。
- (6) オフィシャルチームは、試合開始時間までには準備ができてるように努めること。
- (7) 優勝チームは 11 月 3 日（日）釧路にて開催される NHK 杯決勝大会への出場権利を得る。
- (8) 個人情報および肖像権に関して、以下のように取り扱う。
 - ① 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。なお、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び結果（記録）発表、公式ホームページその他競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。
 - ② 本大会は、テレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
 - ③ 大会の映像・写真・記事・競技結果（記録）等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
 - ④ その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。
 - ⑤ 大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
 - ⑥ 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。